

2020年1月9日 第2402回例会
1月第1例会

テーマ ROTARY: ROTARY CONNECTS THE WORLD
「ロータリーは世界をつなぐ」

本年度会長テーマ
「原点を確かめ、もっと親睦、もっと奉仕を！」

「職業奉仕月間」

◆ 会長時間 ◆

斉藤会長



今年2020年、令和2年の干支は子(ね)、ねずみ年です。令和になって初めて元旦を迎える年で、“ねずみ”は十二支の1番目となります。“十二支が初めからスタートする年”

となりますので、いい区切りであり“新しい年”になる期待が持てます。当クラブにはなんと10名のねずみ年生まれの方がいらっしゃいますが、その長所は、“堅実なしっかり者”で“明るく協調性のあるバランスの取れたキャラクター”が多いとされていますが、まさに皆さん仕事のできる切れ者で、人に好かれる方ばかりだと思います。本日から3週連続の年男・年女放談を楽しみにしております。

今年度もあっという間に半分が過ぎましたが、これからは並行して次年度の準備がスタートし、また、3月7日の創立50周年まで2か月を切り、実行委員会の諸準備も佳境に入っています。皆さんにはお忙しい中を何かとご協力いただき、また、ご無理をお願いすることもあるかと思いますが、下半期も引き続きよろしくお願いいたします。

米山記念奨学会特別寄付金の累計額が43,553,750円となりましたので、米山功労クラブとして感謝状が届きました(100万円毎 第43回)。



ロータリー財団「ベネファクター認証状及び襟ピン」の伝達、「ポール・ハリス・フェロー認証状及び襟ピン」、「マルチプル・ポール・ハリス・フェロー襟ピン」の伝達

ベネファクター



諏訪 昭浩 君

ポール・ハリス・フェロー



村上 健一 君



新本 康弘 君



大植 伸 君



鈴木 義尚 君



吉田 大蔵 君

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



第1回 前橋 寛 君



第1回 柴田 脩司 君



第3回 豊岡 博夫 君

米山記念奨学会 米山功労者感謝状の伝達



第8回マルチプル 諏訪 昭登 君

● 会務報告 片山副幹事

※広島西ロータリークラブ細則改正について
※台南RC及び2016-17年度ロータリー財団地区
補助金奨学生 三澤 志織さんからの年賀状披露

※ロータリーレートが1月から1ドル110円（12月まで108円）に変更になりました。

※2018-19年度地区活動報告書及び注文された方に2019年版手続要覧が届きましたので、BOX配布しております。

● 第8回(臨時)理事会議事録

日時 2019年12月19日(木) 17:45～
場所 ANAクラウンプラザホテル広島3階
例会場前

審議事項

- 多言語説明板破損について→承認

● 第9回(臨時)理事会議事録

日時 2019年12月23日(月)～26日(木)
場所 メール回覧

審議事項

- 広島西ロータリークラブ細則改正案の修正について→承認

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 梶本副委員長

本日(1月9日・木曜日)				
会員数	87名	出席者	72名	
欠席者	15名	ご来客	1名	
ご来賓	0名	ゲスト	0名	
			計	73名
前々回(12月12日・木曜日)				
			出席率	100%



※ 親睦活動委員会 江川委員長

昨年の家族同伴懇親会は、楽しめていただけましたでしょうか？

運営に際しまして、色々と不手際があったかもしれませんが。親睦活動委員会を代表してお詫び申し上げます。また、景品におきましては、皆様から大変なお力をいただきました。心より厚くお礼申し上げます。

これからも親睦活動委員会全員の力を集結して、楽しめる活動を繰り広げてまいります。

● 同好会報告

 紫友会 隅田世話人

12月14日(土)、第6回紫友会例会が広島ゴルフ倶楽部鈴が峰コースにて開催されました。

8組29名が参加し、優勝はシニア優勝とともにOUT41 IN45 グロス86 HDCP18.0 ネット68.0で見事 村上(智)君が勝ち取られました。準優勝は上野(寛)君、3位は斉藤君でした。BB賞は木本君、バスグロはグロス78で田原君でした。また、当日は表彰式を兼ねてルックソクラブにて忘年会を開催し大いに盛り上がりました。

次回例会は1月11日(土)、同じく広島ゴルフ倶楽部 鈴が峰コースにて開催いたします。

● 会員記念日

 1月お誕生日おめでとうございます。
(7名)

岡野君	石山君	荒谷君
金本君	垣見君	諏訪(昭登)君
井原君		



● スマイルボックス SAA 古本委員長

 刀禰君(大枚)・三浦君(大枚)(自主申告)

昨年12月6日に入院し、手術(切腹)し無事退院することが出来ました。

多くの方々の「早く、ロータリーに出て来いよ!」「マージャンメンバーが待ってるヨ!」の温かい声に引きよせられて、早々に復帰出来たと思います。皆様の温かな心に感謝しております。


 田中君(自主申告・大枚×2)

① 昨年12月21日、次男に第2子の女の子が誕生しました。私にとっては6人目の孫です。孫が元気に成長することを願って出宝します。

② 弊社 湯来事業所に第2工場を建設しました。

6,100㎡の敷地に2,000㎡の製缶組立工場です。従来よりも大型で、また15トンまでの製品の組立及び試運転が可能になりました。

皆様方のご支援ご鞭撻をお願いし出宝します。

 村上(智)君(自主申告・金一封)


昨年暮れ、鈴が峰ゴルフコースで行われました紫友会コンペで総合・シニアの両部門で優勝いたしました。私自身18ホール中17ホールで納得のゆくプレーが出来ました。良きパートナーと天候に恵まれ、素晴らしい成績で1年の納めをすることが出来ました。喜びの感謝をこめて!

 年男を迎えられる皆様

今年、年男を迎えられる日域君、中村君、小橋君、山縣君、部谷君、寺岡君、宍戸君、久保君、上野(寛)君、小宇羅君、素敵な一年を送られんことを心よりお祈りしております。

 紫友会

12月14日(土)、優勝はシニア優勝とともにOUT41 IN45 グロス86 HDCP18.0 ネット68.0で見事 村上(智)君が勝ち取られました。準優勝は上野(寛)君、3位は斉藤君、BB賞は木本君、バスグロはグロス78で田原君。

 金本君、江川君

昨年12月19日に開催されましたクリスマス夜間例会並びに家族同伴懇親会では、金本理事・江川委員長をはじめとする委員会メンバーには大変お世話様になりました。

感謝の気持ちを込めてスマイルボックスにご招待いたします。

 新原君

沼田自動車学校さんは昨年5月、ドローンアカデミーを開講されました。

国交省への飛行申請ができる講習団体として、国交省HPでの掲載も申請され、基礎の飛行練習コースに加えて、産業分野の応用コースの開設も検討されています。

更なるご発展を祈念して出宝お願いします。

 全員出宝

本日より、新たな年の例会がスタートいたしました。今年一年、当クラブが更に発展拡大し、会員の皆様が元気で活躍されることを祈念いたしまして、会員の皆様をスマイルボックスにご招待いたします。

年男・年女放談



日域 昭三君

今年は十二支の一番最初の子の年であります。私にとりましては、十二支の12年間を何度も巡って今年7巡目の子の年を迎えております。私が当クラブに入会したのは昭和55年（1980）9月27日ですから、今年入会41年目になり、例会出席率は100%をキープしております。それが出来たのは今日まで何とか健康を保つことができたことによるものと感謝しているところであります。

しかしながら、所謂完全健康を保っていたわけではありません。私はこれまでに一度中等度の病気にかかったことがあります。しかしそれをなんとか乗り越えることができたのが大きいと思っています。それがなければ連続出席は難しかったのではないかと思います。

といいますのも、平成25年（2013年）7月でしたが、テニスのプレー中に動悸やふらつきを生じ、不整脈を生じました。心電図で心房細動がわかりまして、その後経過をみておりましたが、しかし時折り不整脈がでますので、循環器内科および循環器外科で診療方針を相談いたしました。その結果、心房にアブレーションという処置をすることになり、それを循環器内科で行ってもらったところ非常に効果があり不整脈は回復しております。

今年に入り、仕事の外来診療は私の診療時間短縮しながら行っております。長男が院長をしていますので患者さんの容態、症状について打ち合わせ、症例検討を行いながら、院長主導によって診療計画をたてながら診療を行うようにしています。



久保 雅義君

昨シーズン、サンフレッチェ広島は6位という結果となりました。一昨年は2位でしたが、後半戦全く勝てず、どちらかと言うと失速したイメージが強く成績は上位でしたが苦戦したイメージが残る結果となりました。昨年は非常に若手が躍動した年となり、一昨年の平均年齢が31歳であり、J1リーグで一番平均年齢が高いチームでした。昨シーズンは先ほども話しました通り若手が活躍した年でもあり、平均年齢が25歳と6歳も若返ったチームとなりました。成績は6位と落ちましたが非常に躍動感のある試合がお見せ出来たと思っております。

今年のチームスローガンは『積攻』となりました。造語ではありますが、このスローガンの思いは今まで積み上げたことを更に積み上げ、また積極的にアグレッシブに攻撃を仕掛けるという意味表示を表しております。昨年の残り6試合5勝1敗でいけば優勝戦線に残っていただけに城福監督も悔しい思いをしたと言っております。今シーズンは攻撃力を高め、魅力のある躍動した試合がお見せ出来ると思えます。

また、サンフレッチェ広島の3大収入は観客動員、広告料、グッズとなっております。その中で一番重要視しているのが観客動員でございます。2019年は264,400人、2018年は267,431人と減少しています。

理由としましてはアジアチャンピオンズリーグの出場の影響で平日開催が5試合も多くそれが影響していると思えます。ただ、それだけが原因ではなく、試合の告知、選手の露出等様々な要因が考えられます。

今シーズンより新しく就任されました仙田社長はメディア出身の方で非常に人脈も多い方です。

まずは動員を増やすためにTVCMの告知、選手の露出をメインにまずは明らかに変化を感じさせる雰囲気を出していきます。そして開幕戦に向けて大動員を目指すべく、プロモーションを仕掛け

ていきます。昨年より新スタジアムに向けて本格的に動きがあり、2024年にスタジアム開業に向けて残り5年間、地域を盛り上げ、その最初の1年にしていきたいと考えております。

今年オリンピックイヤーでもあり、スポーツに注目が集まる年となります。オリンピック代表候補にも大迫選手、森嶋選手、松本泰志選手、東選手と4選手いますので、その中から少しでも多く選ばれますとより一層サンフレッチェ広島としても盛り上がると思います。

今年は一層攻撃的なスタイルでわくわくする試合がお見せ出来ると思いますので、是非一人でも多くお誘いいただき観戦に来ていただけますと幸いです。



年男放談 戸 剛 君

実は1年前、弊社では退社するメカニックが相次ぎ、人員不足でかなりのピンチに見舞われました。自分も現場に入って作業する毎日でした。メカニックも入りなんとか急場はしのいだかなという2019年でした。

仕事も落ち着いたこともあり、見事に体重も元に戻りました。そうです、リバウンドです。

腰回りがかなり太くなり、市販のベルトではもう余白が無くなって状態、それで秋に初めてBIGサイズの売り場でベルトを買いました。BIGサイズにお世話になるとは…と思いました。

では、年男放談の本題。テーマは『残食率ゼロをめざして』と言うことでお話しさせていただきます。

例会の食事では和食より中華・洋食の方が好きです。たくさん食べれるので。

なぜこんなに食べるようになったのか、生い立ちを紹介しますと、幼少期は親やババさんから次々と「たべんさいたべんさい」と食べさせられ、学生時も周りの人の倍くらいの弁当を持ってって

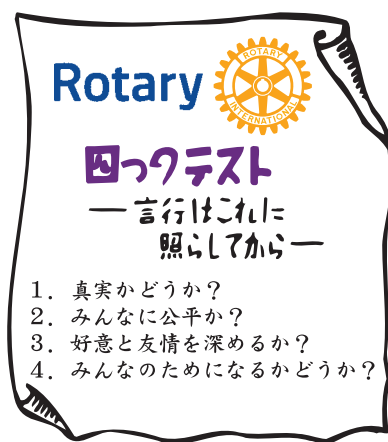
ました。食卓に出されたものはすべて食べるまでテーブルを離れたらいけないと育てられました。とにかく当時は僕より食べる人を見たことが無かったくらいです。実際挑戦はしませんでしたが大食いチャレンジとかをTVで見ても、自分はクリアできるんじゃないかなと思うくらいです。そのころはそんだけ食べても、太る気配がなかったんですがね。

今じゃそんなことがたたってベルトが入らなくなっていました。年齢も考えながら食事をしないとイケない年ですが、これからもおいしく食べていきたいと思っています。



● 卓話予告

日時	テ ー マ
1/23(木)	年男・年女放談 小橋 敏幸 君(72歳)・山縣 浩一君(60歳) 上野 寛史 君(48歳)



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 斉藤 昭一
幹事 加藤 博基

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

